

1. 件名：京都大学臨界実験装置（KUCA）の設計及び工事の計画の承認申請（燃料貯蔵棚の更新及びトリウム貯蔵庫の製作）に関する京都大学複合原子力科学研究所とのヒアリング（1）

2. 日時：令和5年12月14日（木） 10：00～12：15

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本面談は、テレビ会議システムで実施

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

加藤上席安全審査官、伊藤主任安全審査官、小舞管理官補佐、

加藤試験炉係長、三好技術参与

熊取原子力規制事務所

横山技術参与

京都大学複合原子力科学研究所

副所長 他5名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配布資料

資料1：京都大学複合原子力科学研究所の原子炉施設〔京都大学臨界実験装置（KUCA）〕の変更に係る設計及び工事の計画の承認申請書（KUCA 燃料貯蔵棚の更新）

資料2：京都大学複合原子力科学研究所の原子炉施設〔京都大学臨界実験装置（KUCA）〕の変更に係る設計及び工事の計画の承認申請書（KUCA トリウム貯蔵庫の製作）

資料3：「KUCA 燃料貯蔵棚の更新に係る設計及び工事の計画の承認申請書」に関する核セキュリティ及び保障措置への影響について

資料4：「KUCA トリウム貯蔵庫の製作に係る設計及び工事の計画の承認申請書」に関する核セキュリティ及び保障措置への影響について

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子力規制庁の加藤です。それでは本日のヒアリングを始めさせていただきたいと思えます。
0:00:09	本日のヒアリングについてですが、先日、申請のございました設工認申請につきまして、第1回目のヒアリングということになっております。
0:00:20	それでは提出いただいています資料の説明をまずお願いできますでしょうか。
0:00:26	はい。それでは説明資料といたしましては審査対用資料の横長の図、パワーポイント資料でよろしいでしょうか。
0:00:37	こちらからよろしくお願ひいたします。
0:00:41	では最初の資料01の方でございまして二つ飛びまして資料①と②でありまして馬淵の方がKBC燃料創造型の方針というものでございまして。そちらの方から最初に説明させていただきたいと思えます。まず吉井生越、北口警部。
0:01:01	姫野谷井と2ページの方に申請の概要となつてございまして、東京東大役員会実験装置KUCAで、
0:01:11	1 オーバリンググラン燃料としての大原則、炉心燃料の信用燃料及び軽水減速の信用燃料なりそれぞれ個別のワード芸術と呼ばれる容器に集合さで貯蔵区分すべきやに保管されると。
0:01:27	いうものでございまして。では申請はその部屋に設置します。それぞれの時計時を保管するための2種類の燃料貯蔵弾はですね答原則用途を下水減速用。
0:01:40	に関わる設計及び工事であるということございまして、様を、次の3ページ目が設計条件でございましてこれは申請書に記載した内容でございまして最初の1ポツがKUCAで貯蔵すべき低濃縮はご覧。
0:01:59	重量でですね決められた量ですねこれは
0:02:03	営業製造のですね設工認でそれぞれ軽水用等ですね、硬いようですので上限を、重量が決まっておりますのでその中で騒動傾斜重量以下ということになります。その辺もですね燃料要素、これこれはですね破損燃料要素も含む。
0:02:22	ということございまして。収納するバードケージですね、固体原則炉心用途を軽水炉信用のバードケージ魚等がございましてそれぞれ双方が決まっておりますがそれをすべて貯蔵できるものであると。
0:02:38	いうことございまして。
0:02:40	それから2ポツは燃料増だのはですね貯蔵すべきはこの部屋に設置することとなつてございまして、それからサポートはですね、この燃料増だわけですね、安全上の機能別事業共にPS3に該当するという、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:56	それで4ヶ月後の貯蔵等がですね、燃交東である札をあと5つは別にこの上段は耐震Cクラスを満足することということ、あともう一つは特別な、地震によりバードゲージが落下しない構造とすること。
0:03:13	理由を出してございますんで、4ページのところでですね、%ブロッケーのPIの寸法と最大重量というものがされてございます。それぞれ答えようとですね時計水用がですねそれぞれその図に示してございまして。
0:03:31	内川のですね内部ボックスというものがございましてその中にこの燃料が入るといふ事になりましてそのおかげ周りにですね相当ワードというものがついてございます。
0:03:43	でありまして、ここに書いております最大重量はですね、燃料重量今後バードケージ全体の重量でございまして、まだ最大重量におけます需要量というのはこれ収納可能な最大量としてございます。
0:03:59	保安規定でそれぞれとですね、言ういろいろな数値も決まっておりますがそれを超えてですね、入る分だけを入れた時の重量としてございます。
0:04:10	次に6ページのところにございまして設計仕様ところは、申請書に記載した内容でございまして、固体原則用の造玉はですね。
0:04:23	1ポツが抗生剤ですね、これは藤逸見山形工業ウリウム構造ということでありましてそこ行った及びパッケージ落下防止がございまして。
0:04:37	インボスが構成外の材料としまして、SS400相当サポートでオンフォールトは一基当たり4本ということでMGNSS400相当としてございます。
0:04:51	数量はですね高さと基数をそこに書いてあります。まず、の数量を作るということでございます。軽水減速を信用を燃料貯蔵代の使用につきましてはですね。
0:05:05	1ポツから3ポツまではですねその上の答え原則と同じものでございまして、4ポツのところのですね数量、パッカー佐渡基数がですね、そこに書いてあります。使っております。
0:05:21	そっか。6ページの層厚これは申請書には書いてございませんが燃料貯蔵、
0:05:29	中央管理となっております左かわ答え原則物心にわたりまして右側がですね、軽水減速炉心様となっております。大体同じような構造と学生。
0:05:42	おりますが軽水減速業務方が少し横長になっているということで、初めましてをですね、側面とですね、とですね。
0:05:52	一番奥と両側側面と一番多く川にですね、燃料なつた方針をですねといったようなですね、はめ込んであるという構造になっております。
0:06:05	それからですね釜谷側ですね、同じようには落下方針をですねといったがついていふというそういう構造になってございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:13	それから7ページ目の大戸河野ですと上、造山ですね、設置位置が会見ございまして、答原則の信用はですねこの日軽水減速の信用がですね一番左の方へ、多くの右っ側の方に、
0:06:32	設置すると、左っかわのところにてですね答え元素と診療の相談を実施するというふうな構造になってございまして現在のあります醸造ウォーターをですね、のバスを撤去いたしましてその後にてですね設置する予定としてございます。
0:06:51	8ページの方五つの付帯系の設備の新4、燃料貯蔵だの図面が書いてございましてこれは申請書に記載している。
0:07:04	ものでございまして一番左上がこれがですね、正面から見た方。
0:07:11	いうことでありまして、その左上の右どなりの方面がですね、これは根井と側面が見たものでございます。
0:07:20	1度左下がですねこの一番左上のところにてですね、5というところ小さいですが書いてございます。そこんところの拡大したのが一番左、下のですねショーワサイズと、
0:07:34	いうものでございましてですね、そこに書いてございますが、鳥栖ですね、大塩がですね、板波ですね。
0:07:45	そのようにどっかでつけられているということでございます。それがスターノードウンのですね、左から2番目の図でございましてこれはA1と一番下のアンカーボルトのところはですね、拡大したものでございます。
0:08:03	一番それから右上の方はですね、これはそこにいたですね、架空パナーをですねそこ、一旦はですね上から見た方法でございまして。
0:08:13	一番右下の図面がですねこれはそこと裏っ側絡みとも、いうことでございます。ですね青い枠で囲ってありますものがですね、以外のものはAと。
0:08:30	戸谷参考値ということでございましてそれ以外の数値につきましては、すべて参考値ということになってございます。
0:08:40	詰め9億ページのところは同じくですね、これは軽水減速の信用燃料創造なのです。のを、
0:08:53	常にでございましてこの申請資料の記載内容でございまして、大体先ほどですね同じようなですね、固体原則の信用と同じような構造になってございます。
0:09:06	あとはチームところは一番右、下の図面をご覧くださいましてですね、ケースAの方はですねそこに断面特高のベースと、或いは渡す本であると。
0:09:20	ここにFOB50掛ける4.5って書いてございますが浅利がついているということが答えようと軽水炉で違うと。
0:09:28	いうことでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:30	それが左上から 2 番目の図のところでも少し点線で書いてございますが、バードページでございます、これはワード掲示がですね、内部で体験してもですね上の謙譲にあたって改定によって落下しないと。
0:09:47	いうことを示しているものでございます。
0:09:50	それからその次の、
0:09:53	1 ページの方参りますが、これとですね、本来事業者検査の項目ということでございます。そのうちの構造及び漏えいに係る検査と、
0:10:06	いうことでございます。全員検査総合検査、外観検査人数検査精密検査を考慮しておりまして、材料検査といたしましてはですねリョウゾウ生を固定する。
0:10:17	プログラム毎の仕様ですねM12 定数です 400 相当、及びための降圧剤の使用ですね、抗生剤の規格材質、SS400 層というものを確認するということ、
0:10:30	総合はですね先ほどのですね図ですね、行いましたが、前に示す参考値以外の手法ですね、これは答案ほどですね今年度に深さを確認すると。
0:10:42	いう事となってございます。外観検査等素晴らしいとはですね、この燃料所蔵団の天津外観仁木農場有害な損傷等がないことを確認するということでございます、
0:10:54	ええと人数検査といたしました燃料増だの、段数時数を確認するということと据付検査といたしましてはですねソフィアの位置にですね岡BONDで固定されていることを確認すると。
0:11:07	いうことございまして、それから機能及び性能に関わる検査につきましてはこれは該当なしということでございます。
0:11:16	それから 11 ページのところ、ですね適宜あわせ確認検査ということでございますがですね、我々本申請者の設計及び工事の方法に従って行われて、
0:11:30	要は、下にですね技術基準規則への適合性が確認されて、いうことを、記録等によって確認するというものでございまして該当の条文としましては第 6 条の地震による損傷防止と、
0:11:46	機能を確認等、第 11 条の機能の確保と、
0:11:50	それから第 21 条の安全設備ソフト第 26 条の核燃料物質貯蔵設備というものは情報に対しての適合性を確認するというのと、あと品質のマネジメント、
0:12:02	検査といたしましてですね、品質マネジメント計画に従ってですね、工事及び検査とか保安活動は行われている。
0:12:12	当局総務で確認すると。
0:12:15	いうものでございます。
0:12:17	ところ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:19	家の風呂でってなりまして、12 ページのところに参加しますが、材料入手で物品 1 箱で組み立てというのをですね、阿比留と工場の方で行いまして、それを現地へ持ち込みました。
0:12:32	それから既設設備を撤去いたしますということで持ち込んだものにつきまして材料検査を行います。それから組合衛生組み立て据付を行いまして総合検査、外観検査、人数検査を行う。
0:12:45	で、工事完了という流れとなっております。で、それから 13 ページの、
0:12:52	ところでございました。技術基準との適合性についてということでございますが、その該当する。
0:13:03	藤大木の体裁でございます。それ以外のものについては該当しないというものでございまして、まず第五条はこれはですね地盤に関するものと、
0:13:16	ということで、内藤説明の必要なしということでございまして、第 6 条は地震による損傷の防止ということで第 1 項は、これは説明の必要があるということで、これは戸松五藤様とご説明いたします。
0:13:28	第 2 号第 3 項はこれ耐震重要施設、施設に要求される事項求め該当なしということとなっております。第 7 条はこれ津波、に対する損傷の防止ということで、植松が金融支援は津波による影響を受けないため説明を必要なしと。
0:13:46	ということとなっております。第 6 条はこれ自然現象に対するものでございまして、例えば洪水とかですね風とかというものに対してですが、これはもう木藤です。
0:13:59	すみませんお時間もございますので、もう少し簡略化してご説明いただいた方、よろしいでしょうか。ご異議ございません。
0:14:09	わかりました。第 8 条、特にですね、第 8 条につきましては、これは原子炉宇津大東の建屋に対するものと、
0:14:21	ということでございますんと同じということでありまして第 9 条の 1 の侵入ということの関係なしということでございます。第十条も関係なしということでございまして、第 11 条は唐木町に示しますということでございます。
0:14:39	それから第 11 条からの第 20 条につきましても本該当なしということでございまして 21 条まで安全設備ということで該当があるということで、
0:14:54	これはいつもちょっと示します。第 22 条から 2525 条につきましてもこれも該当でございますということになってございまして、センター 15 ページの方につきまして回答しておりますもう第 26 条の第一報と第 2 号が、
0:15:13	担当しているということでございます。第 27 条以下がこれ該当なしという応答としてございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:22	それで藤ですけども、16 ページのところに参加してですねこの実業損傷の防止ということで、第 1 項につきましてははまだあまりCクラスに、
0:15:34	分類に応じた設計となっているということで、刷新シートパスの静的地震情報に対してですね、影響及ぶ国会設計としているというのと後ですね、地震によって青柳有賀悪化しないようにということでありまして、
0:15:49	推計方法の移動に対しましては防止するリーダーをつけているということで、先ほどご説明いたしました通り、リーダーがついておりますのでCD高校については悪化して、会計につきましても先ほど説明しましたようにどうです。
0:16:03	関係してもですねと落ちないような構造となっていることとございます。私個人は支援事務のところとございましてこの機能の確認等ということでありまして、その庄田の大会を、
0:16:19	検査によって機能の確認ができ、また機能維持のため星野から修理ができる構造となっていますので、単体のスペースが札幌できるサイズというモデルで、
0:16:30	それから 18 ページの上でございますが、野木これまで安全設備に対する要求でございます。1%ですね、燃料ソーダは今後の安全設備では、
0:16:44	ないということとありますがですね、原子炉のですね等ですね環境条件に対してですね、営業を受けないように鋼材等の材料を持ち、
0:16:54	その機能を発揮する関連事業になっているのと、第 1 号 4 号につきましてこれ火災が起きた場合でもその影響軽減するための防火措置として、鋼材等の不燃材料を用いるということとございます。
0:17:09	それから 59 ページのところとございます 1 点ちょっと資料が間違っております。第 2 項第 2 号と書いて、第 1 項第 1 号、これ間違い。
0:17:22	ございますそれと後で訂正させていただきたいと思っております。ええとですね、この濃縮ウラン燃料要素燃料貯槽を田邊にですね貯蔵すると。
0:17:33	いうこととありましてそれから議案は同じ場所にはですね、クリーム貯蔵庫を設置するということとございます配置につきましては先ほどの 7 ページのところと示した通りでございます。
0:17:45	この檜山の中身はですねバードケージですね、ですね、等ですね学会用途係数の方の掲示をそれぞれですね、燃料貯蔵場に、
0:17:57	設置するという構造になっておりましてですね、それから軽水減速度信用の合計値の構造を持って先ほど三島支店内部ボックスがありましてその中に燃料が配布。
0:18:10	ドクターにですね外枠がついていてですね、バードケージ同士がくっついた内容になっているわけとあります。内部ボックスに入れる燃料年数ですからこれはですねちょっと灰色安。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:24	がございますが最大収納可能な枚数がございます。最終的には保安規定はそれ以外の整理をする予定で来てございます。
0:18:35	でありまして、同じように次の 20 ページの対応ハード系につきますとですね、内部ボックスがございましてその前にスパークがございまして。
0:18:48	内部ボックスで集合可能な燃料枚数というのはですね決まっておりますが%規定ではそれ以下に制限する予定としてございます。
0:18:57	ということで臨界安全確保の基本方針にしますって言うんですも、この後のページがですね、ですね、災害燃料物をですね結び気象の考え方性台数まで燃料場を集合して、
0:19:11	絶えずその宇都啓二が完全に水没した状態で、3 次元的な運営入りつつに建設した場合でも臨界に達する恐れはない設計としてございます。
0:19:21	臨界計算ではですねコマイバケーションの内部ボックスにですね、低濃縮ウラン燃料要素祭礼通信をして、燃料にすることがによります、
0:19:31	保守的な条件といたしまして内部ボックスの風紀雰囲気を変化させるということで湿度 0%、50%8%、それから改善しますということでございます。
0:19:44	この前と燃料貯蔵等においてはということでございまして、さらにですねより厳しい条件といたしまして燃料貯蔵中は取り出しましてですね、バードケージ同士が隣接した場合についても、検査、
0:19:58	を行いますと、いうことでございます。人口増倍率はですねMCNPシークスと腎臓の 4.0。
0:20:05	を伝えまして計算していくということでございます。使いまして燃料とか構造材の原子交通の密度とか層厚につきましてはですね、すでに承認を受けております燃料製造の方が、
0:20:17	元燃料製造は設工認申請で使いましたものと同じものを使ってございます。ということで、ございまして、20
0:20:29	1 ページの方が 5 月が藤です。これは計算モデルでございまして、レスポにあります表があった意見をですね決算モデルで計算してございます。
0:20:41	名簿三つにはですね入だけの枚数を入れているということであります。それからですね。
0:20:49	のバードケージをですね、隣接させたような配置にした場合でも、内部ボックス投資の各 1 人を確保されるという条件は維持しているということでございます。
0:21:02	20、
0:21:04	22 ページの方は固体原則の信用の経審項目等という状態。
0:21:17	橋田。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:19	23 ページの方ですが、ケースオーバー計上ですね先ほどもですね連通口断層がですね、燃料増が見えまして、浦根井と隣接させまして固体原則炉心用バードケージをですね。
0:21:32	先ほどの月の台数もですね燃料、貯蔵だに配置するということございまして、現状像 7 はですねそれぞれ隣接させましてよく一律に 3、配置するということございまして。各バード形状ですねリョウゾウ山を中央部に配置すると。
0:21:51	いうことございまして、燃料貯蔵等の 5 月末に決算定期には含めないということになっております。それから同じ議案の中にトリウムがございまして固体原則炉心へ燃料貯蔵中物。
0:22:05	1 メーター離れた場所に前へ全量分のトリウム燃料を配置するということございまして。実際は配置はですね、これよりもですね海外に離れておりますがここではより厳しい条件となる配置としてございまして。
0:22:20	計算結果はですね、現状創造型の中央にですね、ワード掲示を配置した場合はですね、それぞれの近畿の質疑及び関西らしい物につきましてそこに示している。
0:22:35	値でございまして。その次にですね、24 ページの方法はですね、このバードケージから取り出しましてですね、燃料増等をですね、ワード掲示から取り出しましてそれを積み上げていったような、そういうふうな場合に、増減したと。
0:22:53	いう場合でございまして。これにつきましてですね、計算結果そこ①から④に示したようなものでございまして。いずれの場合につきましてもですね実効増倍率は取り組む Q5 より十分小さな値となっておりますのでですね、その燃料貯蔵だをですね、
0:23:11	鳥海長蔵の影響を考慮しても臨界に達するをしてください。設計というところで進められております。それから小塚委員。
0:23:23	膨大な資料です。
0:23:28	25 ページのところですが、これはちゃんと貯蔵できますカトウ学四級イトウでございまして。それに対しましてですね、固体原則の信用の燃料番はですね。
0:23:43	すでに承認を受けております燃料製造の設投逃げ、枚数が決められております。それから時計時 1 台あたりに手すりというアドバイスもですね、これは保安規定で決めておりますので、
0:23:55	その最低必要なバーの経費がですねそれによって決まります。同じようにケースにつきましても同じようにですね、最低両方のとですね。
0:24:05	バードケージの台数が決まっているということございまして、さらにですね燃料層面了承の人が大戸警視が想像できる必要もございまして。
0:24:16	いうことありましてですね固体原則炉心用軽水減速炉心業務ですね、それぞれですねバード形状ですねちょうど例ある台数まで貯蔵できますので 10t 冬場分。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:29	いうということで、必要な容量を有しているというところでございます。刀禰遠藤檀につきましては以上でございます。
0:24:42	原子力規制庁の加藤です。今回相互に関連しているものとなりますので資料の2番目の方も続けてご説明お願いできますでしょうか。
0:24:54	ありがとうございました。
0:24:58	同じです。
0:25:01	では資料の2番の方でございますが、これはトリウム層厚の政策ということでございまして、2ページのところに申請の概要が書いてございまして、
0:25:13	底流水害で使用されるレンゴウの麻生につきましては行くと幾つかございますが、これはですね入院後の燃料要素10月の設備として、
0:25:24	とりあえずを設けるものというものでございます。3ページのところに設計条件が書いてございまして1ポツがすべてトリウム燃料要素を準用することができる十分な容量を有すること。
0:25:39	いうこととニイポスはですね登山水系が秋谷に貯蔵できる、トリウム災害横441kgがそれを想像できることということと総合面物理事業所です。はい。説明途中に申し訳ございません。
0:25:55	私たちの方でも事前に資料を読み込んでおりますので、また一般にご説明していただくようできますでしょうか。
0:26:03	はい、わかりました。ですね設計条件につきましてはそこに会計を入れるものでございます。用コストのところだけ説明いたしますと、トリウム燃料装荷の放射線に対して、適切な車検能力を有すると。
0:26:18	横瀬さんとそれから耐震はCクラスということでございます。
0:26:26	それから4ページのところでございます。関CEOはここに書いてございますように1と1交通課ポツのところまででございますし、それから5ページでございます。これは申請書にはございませんがですね、一番左上が。
0:26:45	等ふやした状況でございまして、その上から2aと2番目のところが負担をかけないかということで負担開いたところにですね、生井先生とうち物価が、
0:26:58	1K4 ございます。その右上の功労がですねその内分等外したところということでございますが、ちょっとこれ間違っておりますが、有井間瀬バックっていうのがございますがこれ。
0:27:11	梅雨店の採算がこれちょっと正しいですこれは取って、
0:27:16	訂正をいたします。
0:27:17	刀禰ですねえ、このアルミ製左官等の構造でございます。これも左下のところもございましてトレイの中にトリウム燃料要素を入れていきましてそれによって上から押さえ着的な納め込みまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:32	これをですねと、実富井スタッフにあります再販の中にそういう物の際はですね、この上ですね上ですね、右上の別、図にございますようにですね
0:27:45	この上、糖尿原料貯蔵庫の中に装備をするということございましてこれストアの一番右下の説明となって間違っております、貯蔵構内のリングラップって書いて5000つまり紹介いたします。貯蔵庫内の造成のうち、千葉小、
0:28:03	挿入ということでございます。これは後で訂正をさせていただきます。
0:28:09	そういうふうな構造になってございますので、届くスポーツの方向がこれが図面整合在院 8、6 ページのところですね、左が東浦部ところで、
0:28:21	それは飛田リー英語の上から 2 番目がずっと行ったところでその右っかわせるそれをさらに取りとかなんだと、ということございまして後は壁に設置して隣接して設置すると。
0:28:36	いうことになってございます。左下の方がですね、BDBA断面図でございましてこのBB断面について上げにしたときの状況と、
0:28:47	いうことございましてそれから右下の方がですね画面ではリリース時状況ということになってございまして、過去に書いております寸法につきましてはですね。
0:29:01	これはイトウ参考値ということでございます。
0:29:04	どうぞ。それから 7 ページのソフトウェアありますが、五輪底の配置ということございましてですね全部で 2 台作りまして左。
0:29:17	岡組に沿って設置するというふうに言うと、求められてございます。
0:29:23	ですね 8 ページのところ検査項目としましてはインズウ検査ですね、当会館検査、それから据付件それから材料や寸法検査、
0:29:37	考えてございまして、それから機能及び瀬山に係る検査といたしましてはすべてのトリウム燃料要素が貯蔵できる十分な容量を有し通り燃料要素 241kgが、
0:29:51	貯蔵できることこれ実際に燃料を入れて確認するところとしてございます。2 本数ですねトリウム燃料の放射線に対して別な先へ能力です。これは表面線量で 20mSv%は今
0:30:06	利用することを還元するということとあと、参考で発送が掲出された通り燃料要素保管できる容量結びつくことを確認するということ取られますので全部燃料を入れましてもですね、その分はですねスペースが、
0:30:20	いうことを確認するということでございます。
0:30:25	それから江藤江崎適合性確認検査といたしましてですね、配慮すべき情報の平島氏というのはですね、技術基準の情報は第 6 条、11 条と。
0:30:38	21 条第 2 事務部長、それから先ほどから同じように品質マネジメント系ん検査を行います。いうことございまして、それから 10 ページの競争音量時のフローティング等で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:51	工場である程度組み立てましてですねそれから現地信号ではですねまず今あるですね、映像設備を撤去いたしましてそこに常接地して噴砂で、
0:31:04	据付を行うということで各団体におきましてそれぞれこのような検査を行うということでございます。
0:31:13	ええとですね、11 ページのところですね、これは先ほどの方はですね、技術基準の適合性につきましてですが燃料商談と大体ほぼ同じだろう。
0:31:24	ありまして該当するところは第 6 条の第 1 項、それから営業第 11 条。
0:31:31	ですね。
0:31:35	上、
0:31:36	3、21 条の、
0:31:40	それとあと第 26 条ということになってございます。アビガンにつきましては該当地というふうに 3 メートルございます。
0:31:50	でありまして、
0:31:53	これを出しますと、Aゾーン、15 ページのところではありますが第 6 条ですね地震による損傷の防止ということでこれは先ほどの原料貯蔵だと同じようにCクラスに対応した設計です。
0:32:06	の設計となっているということでございます。それから 11 条。これもですね先ほどの燃料分安心ようにですね、鳥居もちょっと方法はですね、外観検査及び表面線量率の測定により機能は確認できると。
0:32:22	いうことまた機能維持のための保守または修理できる構造となっております、そのためのスペースアップできる配置となっているということでございます。
0:32:32	ですから、17 ページのところ、これ安全設備、これは先ほどの別の現状というものが行うということで、鋼材等の材料を用いたということでございます。
0:32:43	それから 18 ページも、そこを阿久津、これは核燃料物質貯蔵設備に対する状況というものでございましてキャリアの年齢等はですね。
0:32:56	当人化審法体の二階も設けながらですねフェアにですね、ローリング族の中に増ということでございましてまた同じ表の中にはですね。
0:33:09	形の施工の燃料要素も研修の主体と燃料貯蔵等を貯蔵するという口頭でございましてですね、それから先ほどご説明いたしました燃料製造青柳準基準等の適用性にしました。
0:33:23	鳥山造構というのは原料貯蔵棚及び原料貯蔵等はですね、体の影響を考慮しても臨界に達する恐れがない設計となっているというものでございます。
0:33:34	第 2 号につきま、第 2 号につきましてはですね、当時附属アトリウム燃料要素です。441 プロファーへ製造できる設計となっていると、いうものでございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:46	それから第 1 号第 3 号につきましてはですね放射線量測定できる設備がですねこの機械の中に設置されておりますので、個人の調査はこれまた関係ないというものでございます。
0:33:59	十分ツーループ神野東光の方でございますが、とですね、第 2 項、第 1 号のところはですね。
0:34:10	燃料体は被覆が著しくどちらかすることを防止するものということでございますが、戸部尾上はですね、ここはちょっと金属の酸化物と書いてございますがこれ金属。
0:34:22	今回その他物ございますので、あとはその酸化物のちょっとこれ削除させていただきたいと思います申請者の方は同じ酸化物でございます。
0:34:32	それはちょっとここに映像酸化物と書いてございます。
0:34:35	これはちょっと後で一つ整理をさせていただきたいと思います。
0:34:39	それから第 2 項第 2 号の方はですねこれは放射線に対して適切な車検能力を有するものであるということでありましてですね現在とりぎんもですね燃料を物を非常な流れです。
0:34:53	貯蔵してございますがですね、トナミ社へ現在もですね鉛鳥居部長のですね長江車検はですね、表面線量率ってのは 10mSv/パートナーによることでございますが、
0:35:08	本申請で製作する貯蔵庫はそれと同等以上です。A-7 に遮へい残留するようになっているということでありますので、設計条件に 20メートル式というところの下のですね、表面線量を満足する設計となっているということでございます。
0:35:23	第 2 号第 3 号につきましてはこれはトリウム燃料の崩壊熱が出ませんので長期間必要ないというのと、昨日ですねそれからトリウム燃料を行う蒲生代表の方につきまして後に燃料は液体中で貯蔵しないため、
0:35:37	おはようございますということでございます。で、定義につきましては以上でございます。
0:35:45	規制庁加藤です。ご説明いただきありがとうございますございました。
0:35:49	それでは規制庁側から、事実確認等させていただきたいと思います。
0:35:54	まず初め委員、今回の会合用資料に反映して欲しいといった箇所いくつかお伝えさせていただきたいと思います。
0:36:05	まず一番最初にですけれども、今回会合資料の中に、許可の要求、
0:36:15	今回の設工認との整合性に関する説明っていうのが入っていませんので、
0:36:22	申請書には入っているかと思っておりますのでそちらを反映していただけますでしょうか。
0:36:29	はい、わかりました。はい。
0:36:33	新保加藤です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:35	施工化の審査会合用の資料に、許可との整合性の説明を入れなかった理由は何かありますか。
0:36:46	カトウの。
0:36:48	審査対応のし方、見回したところを、
0:36:53	なかったと思う。
0:36:54	いうふうに認識してございまして、それにつけなかったということで、
0:37:00	平常時私の認識だと、常に審査改造の資料に売却の整合の説明があって、その説明をもってですね設計条件っていうものが、こういうふうに設定されているっていうことに繋がるというふうに認識しております、
0:37:17	例えば前回の年齢の時とかも確かあの許可との整合性に関する説明というのがあったと思います。これは実際は成績者に対してどうですか。
0:37:33	伊佐です。檀兄弟ミサワです。すみませんちょっと今手元に前回の説明資料ないんですが、すいません。前回、申し訳ありません。整合性の目標ついておりましたので、追加ということで、
0:37:48	大変申し訳ございません。健康、追加いたします。はい。この評価との整合性については施工人ですね、認可要求にあたる事項でして、これをきちんと審査で確認しなきゃいけない事項になりますので、
0:38:06	これについては間違いなく反映するようによろしく願いいたします。以上です。はい。
0:38:11	はい、わかりました。
0:38:14	規制庁の羽藤です。続きまして資料の一つ目の4ページになるんですけど、
0:38:20	ちょっと確認させていただきたいんですけど、ページ下部に保安規定で定める量を超えた量等ありますけれども、これって現在申請。
0:38:29	が出ていますが、暫定で定めるよということでしょうか。
0:38:35	はい。そういうことでください。
0:38:38	まだ現状では定めていないのであれば、そちらがわかるようにちょっと修正していただけると。
0:38:46	修正することを検討していただけますでしょうか。
0:38:50	はい、どうぞ。はい、どうぞ。
0:38:55	兵頭八木沢です。すみません。もう一つちょっとお願いしていただけますでしょうか。ちょっと収納可能な最大量というのはこれ物理的にですね、
0:39:06	ボックスのサイズカーペットところからテープ入れられるよということで、これはうちの方にちょっと数字が書いてございます。これが収納可能な最大のですから、保安規定で定めるでの前の申請を行ったところございましてそれより少ないということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:22	本数については、後ろの方のところに書いてございますが、これをここにも記載するというのでよろしいでしょうか。規制庁の加藤です。
0:39:33	ちょっとすみません記載の問題だけではあるんですけど、負担規定で定める量と書いてありますと、もうすでに認可している量のように見えてしまいますので、そこだけ誤解が出ないような表現に変えていただければと思います例えば保安規定で定める。
0:39:49	予定である量を超えた量。
0:39:51	だとか、まだ定まっていないということを明確にしていいただければと思います。
0:39:58	はい、承知いたしました。どうもありがとうございます。イスラム教の説明では同じような説明がありましたのでこちらも同じようにしていいただければと思います。
0:40:08	それから、
0:40:12	続きまして、委員会に関するところになりますけれども、資料一つ目、19 ページからのところですね。
0:40:21	それで今回、計算でいろいろ書いていただいているんですけど。
0:40:27	具体的な配置がちょっと文字だけではわからないので、わかりませんので、会合資料の中に、実際にこういう配置になりますっていう図面だとかを、
0:40:38	入れていただくことができますでしょうか。その際に、実際もう、
0:40:44	配置っていうのはこうなっていて、計算モデル上はこういう配置にしますといった対比となっている。
0:40:51	ような形でお願いしたいんですけども、よろしいでしょうか。
0:40:58	京大ミサワです。はい。承知いたしました。施設の方で少し補足しますと、配置についてはですね何となく配置図ついていて、こういう形になるのかなあと思いつつも、
0:41:14	評価の方のモデルにおいてはですね、いろんな部分保守的にやっている評価仕方がうちスーパーからやってるんですよ。
0:41:24	それがですね、何となくこうかなっていう予想はつくんですけど、比較的の確認したいということでですね、実際の配置と、その評価で用いたモデルっていうのを対比しながら示してもらえませんかというこちらについてお願いになります。
0:41:44	はい。承知いたしました。
0:41:50	成長のカトウです。
0:41:53	それから、
0:41:55	20 ページの下部になりますけれど、
0:42:00	現状構造材の原子個数密度及び寸法はというところで承認を受けたものと同じになっているということですけども。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:10	今回申請に関係するところですのでこちらでも省略せずに記載をお願いできますでしょうか。
0:42:18	はい、兵頭八木沢で承知いたしました。
0:42:22	ありがとうございます。それから一番最後、
0:42:27	資料1の一番最後の25ページになりますけれども、
0:42:32	これはお願いとなりますけれども、数字をたどっていけばわかるっていうのは、確かにその通りなんですけれども。
0:42:42	パッと見てわかるように、普通とかにまとめていただくことの検討をお願いできますでしょうか。
0:42:51	経済学ミサワです。ちょっとこれ例えば表にしてという、そういうイメージでしょうか。はい。
0:42:58	文章ではなくて表で見てパッと貯蔵能力に余裕があるっていうことがわかるような、
0:43:06	わかりやすい図面を、表をつけていただけるとありがたいです。一つのカトウずつ補足します。例えば表においてですね、保管料と保管容量、それをパッと出してくれば、保管容量の中に収まってるっていうのが一目瞭然だと思いますので、
0:43:25	それを答え、ケース、ケース1と答えの方で、両方を示してもらえれば、良い方がいいかもしれない。文章読まなくても一発でわかる、そういう趣旨です。
0:43:39	今日でミサワです。承知いたしました。
0:43:46	規制庁の加藤です。
0:43:48	今日は開校資料の開講資料につきましてお願いしたいこととなっております。
0:43:56	これは事実関係の確認させていただきたいと思いますのでよろしく願いいたします。
0:44:04	まず初めになんですけど。
0:44:07	本日ご説明いただきまして、特に船長だとか、どういったものだとかっていうのは、わかったんですけども。
0:44:16	例えばですね資料1の8ページとか見ますと、
0:44:27	では説明がありましたので、関係性とかがわかるんですけども、例えばどれが正面どれが側面であるかとかっていったことが、これだけ見ますと想像は今、明言されていませんので、
0:44:42	そちらの方、少し修正をお願いできますでしょうか。
0:44:49	はい、わかりました修正いたします。
0:44:52	残炎や、8ページで確認ですけども、左下のところですね、8ページ左下でご説明いただきました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:03	FBの 30×4 というところが、バードケージの落下を防止するためについているいたという理解でよろしいでしょうか。
0:45:13	そうですはい。はい。ありがとうございます。
0:45:20	それから、
0:45:27	戻っていただきまして、7 ページになります。
0:45:36	こちらの方に、
0:45:39	今回設置します燃料貯蔵だのパーク鳥山貯蔵庫の位置関係記載がありますけれども、
0:45:46	こちらにつきましては、検査されるという理解でよろしいでしょうか。
0:45:56	検査といいますと、立法、
0:46:01	実際の場所と入れる社章ですねはい。
0:46:05	大体この場所だという、
0:46:08	ことは検査対象なるかと思えます。
0:46:11	手術検査というところで見ることって大体の場所なんですか。
0:46:18	大体の場所でございます。
0:46:24	議長をお願いしたいと思っておりましたのか。
0:46:27	据付検査、検査項目でございますので、位置関係が7 ページからだとざっくりとしかわからないので、位置関係についても説明して欲しいと考えていたんですけれども。
0:46:41	実際に検査される場合って、
0:46:45	この7 ページの図面から検査されるってということですか。
0:46:52	そうですね。大体その場所になっているということを見るということになるかと思えます。
0:47:01	一つはカトウです。この前、ちょっと図面の方もそうですし配置の方もそうなんですけれども、その代替税、いいんだ。
0:47:13	ていうのは、どういったリクスになりますか。
0:47:22	あ、そうですね。特に通りが、この場所がないといけないというですね制約は特に。
0:47:32	ございませんのでですね。
0:47:34	実際の委員会ですと実際くっつけて評価しておりますので、それよりも離れていればいいということになるということでもありますのでそれで大体ね。
0:47:45	いいと。
0:47:46	いうふうに考えてございます。特に何かないと、絶対にいけないというそういう制約はないと実際に作業をする上で、詰め要請とか、そういったことを通りまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:57	決めるということになるかと思えます。ということでまた額と言う事とさせていただきます。議長の藤です。まず
0:48:08	個人の出し方って他に例ってあります。
0:48:18	はい、内川委員、小林委員。
0:48:26	はい。菊沢八木沢です。ついさっき中央管理室を、方針の案設工認を出させていたいただいたんですが、
0:48:37	その時ですね、監視盤等の場所については、図面上で、こういう形で示してるだけでそこで詳しい、例えば何センチ離れてるとか、そういう図面は出てなかったかなというふうに一遍と考えております。
0:48:54	で、まずですね並べる順番として、軽水が右側にあつて答えが左側にあるということについては、これは当然フィックス、それからボリュームについては、
0:49:09	こちらの関係者の方、詳しい位置関係は発言されても大丈夫ですか。
0:49:17	今は大丈夫です。すみません。今野会長。
0:49:22	すみません。失礼いたしました。ちょうどだ一電寮長がこの1ということで、鳥居部長、鶴沢ですね。この
0:49:33	壁に沿った位置。これ問題委員会ですので、打つというところこれ守らなければいけない項目だというふうに思ってるところでございますが。
0:49:45	先ほど言いましたようにとか、過去の
0:49:48	中央管理室の時分を大体という言い方変なんですけど、フォールト売ったりするときの位置はですね、図面上だけで特にそういう、須永選手というのはなかったということでございます。
0:50:04	一つはカトウです。中央管理室の時にはですね特に放射性物質とか帯びているものではなくて配置をこうするっていうのはまず理解をしています。
0:50:14	共益権今現状において、大体の場所で検査、それで図面においてもまだ決まっていない場所がある。それにされて、申請を出しても問題がないっていうふうに考えているっていうことで、
0:50:28	計画にできました以上です。
0:50:32	規制庁の技術ですけども。
0:50:36	代替ってちょっと表現は別にしてですね7ページの図から、何が制限になってるのかっていうのは、ちょっと読み方によってちょっと変わって、
0:50:46	くと思うんですけども。
0:50:50	一つ
0:50:53	この図面で何を担保してるのかっていうことですね。これ当然臨界の計算のモデルとも関係すると思われるわけですけども。
0:51:03	例えば貯蔵らの方については、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:09	ケースAと。
0:51:11	答原則のうちの、
0:51:16	分けてとか一緒にそれぞれなんか一律か何かにして、
0:51:21	計算をしていると。
0:51:24	そういう以前の設工認のモデルだったと記憶してるんですけど、そういうことでよろしいでしょうか。
0:51:35	要するに、ケース2の前に来た原則用の玉が前面に来るとか、いうことは、モデル上は考えてなかったように思うんですけど、その辺はもうちょっと説明していただきたいんですけど。
0:51:52	はい。庄田委員。伊佐です。今ご指摘の通りですね、モデルといたしましては、時計水をこの段数やって、別の直、よくする横にですね答えを、ところナース並べると。
0:52:08	まっすぐですね、並べる形にして計算しております。で、実際にはですねここに図面にあります通り壁がこういうふうにかこれ回ってるような形になりますので、
0:52:21	そこの位置になろうとしますとというような配置になると、それから作業性も考えてちょっと、一番左の方のところはちょっと向きが変わっておりますが、
0:52:32	これは作業性を考えてこのようになっているというところでございます。はい。以上です。ですからすいません、制限といたしましては、この1、今の壁の位置ですね、そこに置くということになります。
0:52:49	はい。前回の
0:52:51	設問の資料についても先ほどのあれで省略しないで、入れるということなので、またその入った状態で確認をしたいと思っておりますけれども。
0:53:03	ちょっと考え、考えられるのはですね。
0:53:08	今のモデルだと、例えば割と直近にある、この壁等はどういうふうにか、その壁の効果は考慮されてるのかっていうのが、
0:53:20	あるかと思うんですけども今は、
0:53:23	その壁モデルとしては、
0:53:26	壁がなくてとにかくこの1列、
0:53:30	並んでると。
0:53:32	それぞれ形成原則は2万、■の下の、
0:53:37	必ず、答予測は■の、
0:53:41	ものが、計■の形状は答えられますけども、その者が有限体系として、
0:53:50	1列に並んでるってそういうモデルになってるっていう理解でよろしいでしょうか。
0:53:56	はい。形態ミサワです。今のモデルはそのように仕組みです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:00	1回やっておりますが、はい、わかりました。これちょっとちなみに3番までなんですけどこの壁というのはどの、一応コンクリートで厚さとしてはどのくらいあるものなんでしょうか。
0:54:14	コンクリート製です。ちょっと旭先生はちょっと口頭で申し上げられないんで、あれですけど。はい、わかりましただからちょっとこの今の全部、
0:54:25	コメントとしては、これがある程度そのコンクリートに近いとですねやはりこのコンクリートの反射効果というのは、何か何らかの形でコードをする必要があるんじゃないかというふうには思っておるところです。
0:54:38	まずとりあえず本郷については、これは別の壁面に置くということなんですんだというふうに理解してますけども。
0:54:49	これはきつと既存の既認可のあれでは、
0:54:54	二つを、
0:54:59	ある程度その種の方に近づけたモデルになってるとい、そういう理解でよろしいでしょうか。
0:55:07	はい、部長代理伊佐です。鉄塔金認可といいますかモデルとして、刑罰解析のモデルとしては、先ほど説明ちょっとありましたが、あの中にあつた通り、燃料だから、注意場所としては1メートル離れた位置に、
0:55:25	設置するということで計算はしております。ですからそれを合わせるということになるとそれ以上離すということがすいません、条件になるかと思いますが、今のところですと部長幸田名和ですねまず、一応、すいません、具体的な。
0:55:42	ちょっとあれなんです。まず左側のページだけ下側の鳥海都竹についてはですね、これ
0:55:50	この隅っこの方においても一つ、ちょっと話したところに、鳥海町の木造と、それぞれについては壁面にくっつけると。
0:56:02	いう形で構骨を考えているところでございます。そこは隙間分けずに置くことを考えております。
0:56:10	考えることはわかりましたけどいずれにしてもその町の資料ですね、②の方の資料の18ページですかね。
0:56:22	ちょっと同じような表現は①にあるかもしれませんが。
0:56:26	両足フェーズのところ、
0:56:29	台風第1号のところですね、ちょっとずつ該当するところだけを見ますと、めんどく貯蔵らの技術基準との適合性に示した通り、
0:56:41	取り組む共同化及び年度津野宇田川。
0:56:46	社会の影響を考慮しても臨界に達する恐れがない設計となつてると、こういう表現がありますのでですね、要するにそれを担保する配置。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:56	ただ、金戸副長相談役の距離とかですね、そういったところは条件として、距離としての条件として、
0:57:09	考慮する必要があると思ってますし、また、先ほど申し上げた壁との距離についてもですね、査定効果という観点で、
0:57:20	から話して、それが、のことはないよということであれば別ですけど、もしそうでなければやっぱりその辺についても、
0:57:30	この配置の条件も紙印刷して、配置するということであればそれも含めた形での計算は、
0:57:42	今回の
0:57:45	加藤鳥居もですね、評価して出すということになると、やっぱりその辺の情報は、
0:57:54	必要になるんじゃないかなというふうになんて思ってるところなんで、ちょっとそれだけ、現時点でコメントさせていただきます。
0:58:02	その辺がわかるように、していただく資料が必要じゃないかという、そういうことでございます。
0:58:16	規制庁の加藤です。すいません。ちょっと調剤の先方であつたり配置のところなんですけれども。
0:58:28	今、現状を受け、気になる理由って何なんですかね。
0:58:36	特にないです。
0:58:39	はい。特にございません。例えばですけども、そういう審査会合等の議論を経てですね、寸法であつたり配置っていうのが決める必要。
0:58:53	決める必要があるっていうことであれば、そのを入れることに対して、特に何か問題はないうって理解でいいですかね。
0:59:07	はい、青木大平ミサワです。はい。
0:59:10	事前に決めることについては問題ございます。了解しました。
0:59:19	規制庁の活用です船のための確認となりますけれど、今のやりとりの中で、
0:59:25	貯蔵だとかの規制とか出てきたかと思うんですけど、そちらの非公開情報ではないですか。大丈夫ですか。
0:59:37	ちょっと聞き間違いかもしれないですけど、すいません、今ですね確かに、確か情動的なところで、
0:59:49	重要なところの段数がなんだっていうところで、はいないということになって、今土岐通しか言っておりませんし、多分問題ないかなというふうになんて、諏訪です。はい。すいません。ありがとうございます。
1:00:09	ちょっと計算の条件に関してちょっと確認したんですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:20	ここの情報は、上部に水源がないっていうふうなそういう実態としてはそういうふうになってるということですけども店完成になったところも計算をされると、知久委員会資料です。
1:00:34	水没した時っていうこともやるというようなことも書いてあるので、計算結果載ってると思うんですけども、その時に水が入る。
1:00:46	空間としては、六番。
1:00:50	内部報告書のそこが一の水分率は変えていると。
1:00:55	だから逆にこの内部ボックスの中は、
1:00:58	変わってないっていうふうに読めるんですけど、ライブハウスっていうのは、
1:01:05	今ちょっとその想定自身が極端だっていうことは承知してますけど、内部ボックスに水が入らないってことはその水密性を、
1:01:16	そう思ってるっていうふうに考えられてるのかちょっとそこを確認させていただけますか。はい。教材ミサワです。先ほどちょっと安部と土橋さんですが、
1:01:28	これ内部ボックスには、入れられる枚数をMAX入れてます。
1:01:35	ですので、実際には内部ボックスに空間ができますが、今現在はないと薬空間はできない状態での解析にしております。
1:01:46	予定比を見ております。ですから行ってきたら、勉強の周りをご覧ボックスも見真水が入ってるっていうか、そういうモデルになっております。
1:01:58	だから中に水密で空間ができるということは今感じておりません。
1:02:05	そうすると、いわゆるます燃料の予防との関係もあるんですけども、基本的にはボックスはそのままばらにとかですかね、うまくすまも入るように進めて、
1:02:20	保管すると、そういうことは、例えば法案系統で約束されてる。
1:02:28	と考えてよろしいんですかね。
1:02:30	いえ。すいません。今は例えば他への売血と何枚という枚数もここに書いておりますが、実際には、すいません。最大に入れられた形入れて今計算しております。
1:02:44	いや僕はわかるんです。だから逆に言うとそういう常に最大に入れた状態で、
1:02:53	ちょっとその何名かの検討要素にもよると思いますけど水が入ってもな、最大充填すれば、水は入っても効かないっていうことがあればそれはそれでいいんですけども、ただそのときにも、
1:03:07	その内部結には入るだけのものを常に入れるという担保がないと、その水が入っても効果がないとは言えないと思うんですけども。
1:03:18	そこはどうなんですか。
1:03:20	内部ボックスには、保安規定でマックスに練られるよりも少ない枚数を入れるいうことにします。これここに数字が書いてある通りです。ですので内部ボックスには上部の方に空間ができますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:35	もし済みますということになれば、これ水密構造になっておりませんので、そこには水が入る形になります。
1:03:43	ですからトータルとして燃料の枚数としてはMACCS入れられるように少ないので臨界上は問題ないだろうというふうに考えております。
1:03:56	湯浅木曾委員になった時と、MACCSで入れた時には水が入った時のいわゆる減速度とですね、容量的にはそれ以上出ないって異なる例えば半分。
1:04:11	向こう燃料ボックスにうまくサイモンに対して半分だけ入ると、そこに水が入った時のその原則は当然違って、
1:04:20	どちらかという、議案書、ファックスに入っていない方が、ちょっと量的なものは別にしてですよ。そういう水が入った水による減速の効果っていうのは、高くなる。
1:04:34	と考えられるんですけど、そこについてはどう。
1:04:38	こういうふうにマックスのものだけでやっていいと。
1:04:43	いうふうに考えてるのか、ちょっとそこんけど、
1:04:49	そこで使うという言い方、ちょうど伊佐です。要するに燃料周りだけに全部水が入る状態になりますよね。燃料の中に隙間のところ全然月積み重ねてますので、
1:05:03	燃料の間には水が入らないので、当然、枚数が少ない方が臨界ウエート継続的に下がるというのはもうこれは常識だと思うんですが。
1:05:13	水が入っても燃料の間の間には水は入らないっていうふうに考えられるっていう、そういう、よろしいですか。はい。すいません宗です。次、多分こゝ積み上げていますんで。
1:05:27	戸塚の間に水が入るといのはこれちょっと考えちょ水平方向にするとその間に水が入ることが、
1:05:40	あり得るのかなと思ったんですけどそれはないというふうに考えていますスタッフで積み上げますので中に入って原則剤として働くということは、これはちょっと考えられないというふうに、わかりました。はい。ありがとうございます。
1:06:01	後で、続きましてとなりますか。
1:06:05	今の一連のお話の中で少し出てきたところではありますけれども、
1:06:11	今回図面の中に、括弧内の寸法は参考値。
1:06:16	というふうに書いてまして、ご説明の中で、
1:06:21	先方検査については、参考値以外を確認しますっていうふうに言われてたように思えたんですけど。
1:06:32	本は検査で見られ、寸法検査で見られないということでしょうか。
1:06:42	今日、
1:06:44	一応、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:47	我々の自主的にはこういったすぐ名トータルなると思いますが、障害事業者検査の対象とCTOが、その後金利については対象としないと。
1:07:00	ということになってます。
1:07:02	秋葉剣持。
1:07:04	これか。すみません。三沢です。ちょっとですね例えば例で申しますと、8 ページ目の図面でございます。はい。梱包等ですね幅ある括弧の数字ありますが、
1:07:24	それそのすぐ下にある数字の柱になります。
1:07:28	のはずです。はい。ですから、
1:07:35	何か、
1:07:37	そのデータを、そこにある三つの数字を、これはもう最高値じゃないですんで、これ実測する検査対象です。
1:07:47	部材ごとにですねこれサイズを確認しますので、部材のところにこの幅、これは当然、
1:07:59	解消検査対象になりますそれから、その間隔ですね、これも当然検査対象になります。で、それを足し算した値が一番上に書いてある数字ん括弧の数字になりますので、
1:08:12	括弧の数字はこれは
1:08:14	行ってきたら、測定する意味がないということですね高間若生も同様です。
1:08:20	バックアップはここですよ。
1:08:24	細井委員長。
1:08:28	学校秋谷電波ごめんなさい。すみません。
1:08:33	すみません。括弧、ごめんなさい。括弧かかるということで、すみません。衛藤。
1:08:39	まず薄部材のですねサイズについては、これは当然部材の記録があるのでこれは別途、
1:08:50	部材の検査としては当然対象であります。すみませんそのスペースについてはですね、ごめんなさい真ん中の数字ですがこれはペーパー測らなくても、上の数字を測れば、当然これひざ出てきますのですみませんちょっと私今勘違い申し上げないんです。
1:09:07	ですから、
1:09:10	これすべてここの諮る必要はないということかと思えます。
1:09:15	規制庁の加藤です。ちょっとわからなかったんですけども、それぞれの部材については、長さをはかっていて、
1:09:28	それでさ、その結果として参考値。
1:09:32	を考慮しなくても、全体としてはすべて寸法を測っていることなるって理解でよろしいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:41	すいません私の説明、私の説明、申し訳ないです。ご指摘の通りです。はい、わかりました。ありがとうございます。
1:09:56	事実確認だけですけど今、
1:10:00	容量としては何名、授業が書かれてて、ちょっとその具体的な要素の、員数との関係はちょっと把握しにくい感じがちよとしてるんですけど。
1:10:12	この今回作ったかなと。
1:10:15	バードゲージとの関係でいうと、
1:10:19	その一段、何かありますけど、格段には、
1:10:25	一つのバグ揭示が入ると。
1:10:30	幅についても、
1:10:32	答えと、
1:10:34	軽水を幅が違いますけど、一つの、
1:10:41	1日の他のについては、
1:10:45	要するに、上下方向一律のバードゲージが入ると。
1:10:52	そういう理解でよろしいですか。
1:10:55	要するにバーン。
1:10:57	鏡。複数基の。
1:11:00	ダークgageアラブってということがないように読めるんですけどそれでよろしいでしょうか。
1:11:06	甲田遊佐です。はい、ご指摘の通りです。はい。
1:11:12	向後。はい。
1:11:14	要はこの件は了解しました。
1:11:28	制度のカトウです。
1:11:30	続きまして、こちら先ほど少しお話あったことなんですけれど、
1:11:36	規制の説明の中で水源がないというご説明があったと思うんですけど、そちらのエビデンスにつきましてもご説明いただけますでしょうか。
1:11:49	次回以降のヒアリングでご説明いただいても大丈夫ですけれども、
1:11:57	IQ会社です。以前の燃料の設購入時にですね、水源の話があったかと思います。あれをそのまま、
1:12:07	追加するということでもよろしいでしょうか。
1:12:11	新沢カトウですそのまま利用するかどうかは協会さん次第だと思いますけれど、前大石家として確認したいのがキチン会の大井水源がないよっていうのをきちんとエビデンスも含めながら確認をさせてくれってということです。ですので、
1:12:30	何でも結構ですし、もっと快適に示せる方法があるのであれば、
1:12:36	わかりませんし、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:40	はい。承知いたしました。
1:12:45	規制庁の加藤です。
1:12:48	続きまして、
1:12:51	資料の 2 の方についてとなりますけれど、
1:12:55	今回燃料を貯蔵する場所にすでに、線量、
1:13:02	放射線の測定装置等があるということ、対象条文からも、技術基準からも除外しているかと思うんですけど、こちらにつきましても、
1:13:14	トリアージ方向については、新しく、
1:13:18	もう既存現状のものとしてあるかもしれないんですけど。
1:13:22	新しい公認となりますので、
1:13:25	測定範囲が妥当であるということを説明していただければと思います。
1:13:31	よろしいでしょうか。
1:13:38	数。
1:13:39	知久委員、新居大庭君。
1:13:44	番場瀬谷。
1:13:47	副長代理。三澤です。承知いたしました。ありがとうございます。規制庁の方をね、正確に伝わったかどうかちょっと私的に不安だったので、ちょっと確認をさせていただきたいんですけど。
1:14:02	○の 2 の資料の、
1:14:06	13 ページ目。
1:14:13	13。ちょっと待ってください。13 ページ、13 ページ目のですね。
1:14:30	えっと、14 ページ目ですと第 41 条の警報装置っていうのがあって、上に放射線モニターつけてありますよって言っています。
1:14:40	それと、26 条の第 2 項の方とかですと、ここについても放射線測定器についてはすでについてますよって説明があると思っています。
1:14:52	それで、今回もうすでにですね、鳥居部長同行をある部屋の方に設置されていて特に問題ないっていうことはある程度わかっているんですけど。
1:15:03	設工認で見た場合、掘口方向新たに追加になるっていう形になると思います。それで、仮に追加となった場合にはですね損益線量上がるというふうに考えておりました、その上がった分に対しても、
1:15:18	適切な測定器、警報値、総合装置ですね、それがきちんとをつけてあるかっていうのを説明してくださいっていう趣旨です。
1:15:34	新地委員。はい。はい。京田イトウミサワです。承知いたしました。
1:15:45	規制庁の加藤です。続きまして同じ資料ですね資料 2 の方の 26 条のところになります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:58	こちら、
1:15:59	ページで言いますと 19 ページのところになりまして、
1:16:03	26 条の第 2 項第 2 号のところにつきまして、
1:16:09	現在保管している会社ですね、そちらの方の表面線量率が 10 マイクロシーベルト パーアワー以下っていう、ということと、
1:16:20	あと今回申請して製作するものについては同等以上の鉛遮へい材を有するよう になっているため、
1:16:27	ご説明がありますけれども、
1:16:30	この同等性につきましては、同等以上のもの輸出UCLということではなくて、きち んと評価結果等、もう少し具体的に説明。
1:16:41	いただけるようにお願いできますでしょうか。
1:16:48	現在の鉛遮へいは秋葉ヤマモトでございますけども、10 センチの名前でさしてい ただきまして、今回は 10 センチを、
1:17:00	そういう事があって、佐口ということでありますので特に計算も一応やってはおりま すが、10 センチ、
1:17:12	以上というふうな言い方でよろしいでしょうか。それでは加藤です。まずちょっと申 し訳ないんですけどその説明で今現状の保管庫が中mSv以下になっている ってこんな情報ですね正直にうちが関係なくて、
1:17:29	許容値に対してきちんと満足をしているのかっていうのを示していただきたいと。
1:17:36	そのときに、ちょっと胸郭の整合性があるって、設計条件があるってこの 20mSv%は 2 課っていうのがあるとは思うんですけど。
1:17:46	今回の設計においては、20mSv以下になるっていうことを、説明してもらう必要が あると。
1:17:56	その時にはおそらく 9 産地になるんじゃないかなというふうに思いますが、いかが でしょうか。
1:18:06	とりあえずケースンですが具体的 2 トリウム化が出ている線量がちょっと評価する のが実は難しくてですね、相対評価。
1:18:19	今の成沢システムの相対評価のようなものと、できるんですば、それがプロジェク トマネージャはい。
1:18:26	それはやっぱり実測値ですから、我々の考えと強い底盤現在の 10 センチあまり の実測値等の、ビーカー食うで、
1:18:40	そういうところでそういうところで計算結果を出すということができると思う。望月 すいません京大の伊佐です。或いは山本先生の方から説明ありました通り、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:53	計算結果は、ちょっと宇都確認はしていただいているところでございます。ただ確かにご指摘の通りですね、現在の鳥海の保管庫ってというのはこれ言ってって見たらない。
1:19:05	第五目みたいなもんですので、その企画というのでは、この書き方では確かにご指摘の通りあんまり適切じゃなかったかと思えます。ちょっとですね。
1:19:16	これ、要するに、実験値を使うということになるかと思えますので、ちょっと書き方は検討させてください。
1:19:28	ご指摘の意図は理解したつもりですので、よろしくお願ひします。わかりました。ありがとうございます。金城です。実験値で10分スペースで計算を補正する形でそういうことをすれば、多分4000万。
1:19:46	規制庁カトウです。
1:19:49	続きまして、
1:19:51	同じ26条となるんですけど、それ以上この方につきましては、第2項第2号ですね、26条第2項の第2号が適用されているかと思うんですけど。
1:20:05	燃料貯蔵棚の方につきましては、こちらは適用は不要なんでしょうか。
1:20:10	お考えについて教えていただければと思います。
1:20:17	京大の三澤です。えーとですね、燃料の貯蔵たら線量についてはですね、これは当然、かなり高線量のものが入る可能性があるということで、
1:20:28	今のところ、燃料だなという部分についてはその線量制限というのは今考えておりません。これ全量、この保管高がですね製品の高くなるということは、これはある程度想定しているところでございますので。はい。
1:20:49	規制庁の加藤です。
1:20:51	貯蔵する場所自体の線量が高くなる。
1:20:55	ていうことを想定しているので、燃料貯蔵場の方は考えていないってことで使います。それはちょっとよくわからなかったんですけど。
1:21:03	暗渠、ミサワです。はい、ご指摘の通りでございます。で、ですね我々、保安規定も書いてあるんですが、20マイクロを超えるところに、こういった場合にはですね高線量区域ということで、
1:21:18	一時的に立ち入りをそこに入らないととかという、対応するということになっております。ですので連合貯蔵ザーツとか言ってみたらバードケージなんですけど、
1:21:31	バード系の線量があった時にはですねそれはそれなりの別途対処するというようにしております。ただとりあえず貯蔵庫についてはですね、これ
1:21:41	ちょっとこれ、常時、
1:21:45	規制庁が高いものでございまして、使ったから制御が高くなるというものではございません。ですので定常的に整備を抑えるということで、20万キロ以下と。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:56	いうことを設定しております。とりあえずありますが実際使う燃料、バードケージについてはですね、通常は 20 マイクロを超えることはございませんが、実際に使った後、十分使った時に、超える可能性があるかと。
1:22:13	いうところで、これについては粘土バードケージのH合わせます燃料貯蔵代については、線量制限してないということでございます。
1:22:23	規制庁なカトウです。ご説明ありがとうございます。
1:22:31	原子力部よろしいですか。はい。
1:22:36	ちょっとね、出してくれ。
1:22:40	建築部会齊藤警察署、
1:22:44	確か。
1:22:45	とりあえず感じる。
1:22:50	では、今、
1:22:52	それでは規制庁の加藤です。
1:23:02	rad掲示の方につきましては常に線量が高いというわけではなくて照射後に高くなる可能性があるということでそういった場合には保安規定の方で対応するということで理解しました。
1:23:16	確認だけとはなりますけれど、ちょっとパワーにつきましては、単純にその機能については、燃料を貯蔵するというだけで、
1:23:25	そういった意味でも、遮へいとかについては考えなくても、
1:23:29	といった考えでしょうかどちらかと言いますと貯蔵する部屋によって遮へいを担当するとかそういった設計ということで、
1:23:39	ということでしょうか。
1:23:41	はい。環境で、三沢です。ご指摘の通りです。
1:23:44	バードケージそれから貯蔵棚では遮へい能力は有しておりません。
1:23:51	規制庁のカトウですありがとうございます。
1:23:57	続きましてとなりますけれど、今回の申請はパブ系Gは直接は関係ないかとは考えているんですけど。
1:24:09	もうすでにあるもの。
1:24:12	承認等行われているものについてはハード系に使用しますということだと思っておりますけれど。
1:24:18	申請書の方を見ますと、
1:24:24	形成ケイソク炉心用のバードケージサイズが支所の所管値となっているように見えまして、
1:24:33	こちらって理由をお伺いしてもよろしいでしょうか。
1:24:38	何か経緯があったらなんですけども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:47	スポーツ施設は違うんですかね。
1:24:50	説明会を過ぎて、具体的にページを具体的な範囲。
1:25:02	あとですね別紙 1ー添付 11 のところに寸法載っているかと思うんですけど、申請書の方ですね。
1:25:19	とそちらとその次のページ、別紙 1 の添付 12 の、
1:25:24	左下のところ。
1:25:27	許可の値が書いているかと思うんですけど。
1:25:30	こちらあと、前のページで値が違うように見えまして、
1:25:43	14、17。
1:25:56	小塚知念。
1:25:58	お願いします。昨日ぐらいですし、具体的な値は申し上げないと思うんですけども、武井委員と加川浅田をさせていただければと思います。
1:26:20	去年ミサワです。これちょっと経緯というか、これちょっとすいません一番最初です、昭和 46 年の 6 年の設置申請、それから設工認後、
1:26:33	所相馬が持ってきているところございまして、当時ですねすいません、この申請書に書いてあるの、衛藤はバーサイズがですね今。
1:26:43	■■■■■■■■■■ はい。7、ごめんなさい。すいません。
1:26:52	申し訳ないです。
1:26:54	すいません、後の数値、公開の時にマスクングした方がよろしいですよ多分。承知しました。申し訳ないです。
1:27:06	これ数字を見ましたら昭和 46 年の設置申請その設工認の、そのままとっているところございまして、当時、これで設工認通ったというのについてはすいませんその経緯についてはちょっとよくわからないというのが正直なところでございます。
1:27:25	はい。
1:27:27	須崎さん。
1:27:35	規制庁の加藤です。こちらが今のお話ですと、当時の許可と、あと設工認で不都合があるまま取ってきて、それがそのままになっているってことでしょうか。
1:27:52	京都大学ミサワです。ご指摘の通りかなというふうに思っております。
1:28:02	瀬田加藤です。
1:28:04	江藤所長は理解しました。
1:28:11	すいません原子力規制庁の駒井ですけども、ちょっと今の話に関して、ちょっとお聞きしたいことがあるんですけども。
1:28:22	今回燃料貯蔵だなんていうのは、いわゆる

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:26	貯蔵するための棚であって、単にスペースを有効活用するというか、上の方に棚があると。
1:28:35	ですから特に安全機能っていうものは守ってないんだらうというふうに、
1:28:41	想像してます。ただ一つ、燃料貯蔵だったら上の方に段数を稼ぐ関係で、しかもこれ耐震Cクラスなので、当然、
1:28:56	そこそこの地震が来たら、当然もう止めとくことはできないような状態になるということ想定せざるをえないんですけども、例えば臨界安全とかは、ぶっちゃけて言うと高いところに、
1:29:10	貯蔵するのはいいんだけど、それを地帯落ちてきたときですね地震が起きたときにですね、それ、それってバードゲージ側できちんと
1:29:20	その設工認の中で担保されてると。
1:29:24	いう理解でいい、いいんでしょうか。
1:29:27	芦田です。はい。
1:29:29	開発大学三沢です。今ご指摘の通りで、まず落下しないように先ほど言いましたように、何かをつけて落下しないするというのがまず第1です。
1:29:42	それから、落下しても、中のものが守れるというところにつきましては、これバードゲージ作った昭和46年だったと思いますが、その時に落下テストを行っております。実際クレーンでつり上げて、
1:29:59	パップテストをして、全然中のものが問題ないということで、確認しているというところでございます。基本的には丸啓二これ枠組みのところがつぶれて、
1:30:09	高尾守という構造になっておりますので、それで、
1:30:13	大丈夫ということを確認したところですよ。はい、ありがとうございます。今のご説明で、負担したんですけども、要するに高いところから、
1:30:24	実際に落下しても、
1:30:27	バードゲージ自体は壇上だから数メートルぐらいとかでどうなるもんじゃないと思うんですけどもその内部ボックスっていうんですかねその燃料、
1:30:39	つん積んであるとか、保管するやつ、それもばらけたりしないで、燃料割ったりしないで、外に出ちゃうこともないっていうことを確認はもうすでにしてあると、そういう理解ですね。
1:30:53	一般のご指摘の通りです。これ実際の実験っていうか、事前テストをしてですね、それで確認しております。はい。なるほどありがとうございます。
1:31:06	規制庁のカトウですね。
1:31:08	続きましてとなりますけれども、今回の申請の中で特にトリウム貯蔵庫の方なんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:16	許可の方では、不燃材を使用するというので、技術基準への整合性についてもそのように御説明があるかと思うんですけど。
1:31:25	それで、設計物件で、不燃構造であることっていうのを挙げていまして、こちらは不燃材とするのではなくて不燃構造とすること。
1:31:37	間違いではないでしょうか。
1:31:45	かな。
1:31:51	失礼します。
1:31:55	委員長、足達内木土肥。
1:31:58	柘植三澤です。確かにご指摘の通り不燃材を使って不燃構造にすべきということになるかと思えます構造といっても構造で船を担保してるわけではありませんので、
1:32:11	ちょっとすいませんその記載をちょっと検討させてください。どうもありがとうございます。規制庁の加藤です。承知しました。
1:32:20	それから続きまして、今度は燃料貯蔵場の方になりますけれども、こちらユニット数所のルート数の関係ですね。
1:32:33	具体的なユニット数につきましては不開示情報になるかと思うんですけども。
1:32:39	こちらにつきましても、局の方しています入戸する方と、今回のユニット数が合っていないように見えまして、そちらの理由というのをご説明いただくことはできますでしょうか。
1:32:56	具体的に申し上げます。投資は申請書の別紙1の添付12、
1:33:04	もう左下の8-3-2のところですね。
1:33:09	はい。教材がミサワです。確かに申請書のユニット数から比べると、今回大分少なくなっております。これ今回燃料設工認で作る来作る予定の燃料の枚数、
1:33:26	それのみを十分に担保できる、磯さんを作りたいということで大分、今回んと。
1:33:36	作業性も考えて高さを大分減らしたというところがございます。
1:33:41	それで、要は我々の考えといたしましては、設置申請に書いてある数字というのは、許可上の最大個数というふうに認識しておりまして、それ以下のバード経営者燃料の委員と、
1:33:57	ということでこれを満たしていると、いうことで考えているところでございます。多分ないと思いますけど今後もし、
1:34:07	燃料を追加することになれば、まず、燃料な、もう1回撤去してですね最大の今の規制申請書に書いてある数にする可能性はゼロではないと。
1:34:21	いうところでございますが、今現在の臨場ほぼ購入を考えると、これで十分だろうと、いうことで申請書の数以下ということで、
1:34:34	製作したいというふうに考えているところでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:38	規制庁の加藤です。ありがとうございます。
1:34:42	続きまして、
1:34:44	今の申請書の次のページに、
1:34:47	を見ていただければと思うんですけど、こちらも今のご説明と同じかとは思いますが、許可上で保存するですね。
1:34:56	ウランの量よりも、今回少なくなっているというのは許可の方が最大値でその範囲内で貯蔵しますという理解でよろしいでしょうか。
1:35:05	はい。大杉部長代理サービスご指摘の通りです。ありがとうございます。
1:35:13	続きまして、
1:35:16	検査関係になるんですけども、
1:35:21	大体申請書の中で二つ、燃料貯蔵だなど、鳥山貯蔵庫が出てきているかと思えますけれども、その中で、
1:35:29	検査項目とかが下がっていると認識しております、
1:35:34	機能及び性能の確認に係る検査というのが、カリウム貯蔵庫のほうにはある一方で、燃料貯蔵庫には、
1:35:41	ないと思えますけれども、こちらの理由を説明していただいてもよろしいでしょうか。
1:35:49	ですね、原料貯蔵場の方ですが、すぐ上がって確認でき、0%、所定の設計条件を満足していくと。
1:36:02	いうことをお願いします鳥居の方は実際に燃料を入れてみまして、設計条件をちょっと把握しているかどうかを確認すると。
1:36:12	いうことでそのような違いが出ているということでございます。庄田山元です。
1:36:21	規制庁の加藤です。
1:36:23	原料葛原の方は先方だけで、トリウム直方向の方は設計条件を確認するために実際に燃料を入れて、現在行わないといけないという理解でよろしいでしょうか。
1:36:36	京田米本です。その通りでございます。
1:36:40	線量、
1:36:42	普通、本日、
1:36:47	伊勢さん、すいません。今はちょっと計算のところでも言われて言った通り設計条件っていうのは、ある意味禿山部分っていう理解でいいんですか。
1:36:58	土佐堀とあと貯蔵能力。
1:37:02	実際
1:37:04	内にあります通りに全部入れてみてちゃんと入って、頭残りがあってちょっとあまりがあるかどうかということの確認をするという。
1:37:17	すべて教材に際して、多分今の追加させていただきますと、まずとりあえず貯蔵庫の方のですね、宮尾これだけ入れられることができるかというのはこれを、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:32	実際にちょっと入れてみないと、ペース確認できないので、これを実際やってですね性能を確認すると、それに対してずバールKIaと燃料側の方はこれあの、
1:37:43	人数検査で何個ののがあるってということは、マップの確認できればもうこれ貯蔵能力としては確認できるということになるかと思います。
1:37:53	で、土居の方には発送された丹羽ってことあるんですが、これはですね、燃料相談の方はまず掲示がそれだけ入れれば、そこに入れられるってことはもう、
1:38:06	それか担保できますので、それについては不要だということで、女性の経営者としては、ちょっと若干違っているということですので線量の策定もごさいますが、
1:38:18	わかりました。
1:38:25	沖規制庁のカトウですありがとうございます。
1:38:30	続けて参りますけれども、
1:38:34	こちらはもう動きなのではないかなと考えているんですけれど。
1:38:39	いえ、以前の第 21 条の安全設備への適合性の説明の中で、
1:38:45	元号のハの説明ですね。
1:38:48	合計で言いますと、
1:38:54	資料 1 です等、18 ページになりますけれど、
1:39:00	下の方で、遠方のはで、
1:39:05	現在、不燃性の材料を用いる設計となっているというふうに説明がありますけれども、
1:39:13	これ今日火災の影響を軽減するため必要に応じてという、その 21 条のハードではなくて、今方なのではないかなと考えているんですけれども。
1:39:25	池沢さんになるんでしょうか。
1:39:41	規制庁の方です。すみませんちょっと補足します。はっきり影響軽減になっていて、21 条第 4 項第 4 位についてはですね、火災を発生防止するとともに可能な限り不燃性または難燃性の材料を使用することっていう、
1:39:59	要件になっていて、ここって言われているのが、この位の方じゃないかなっていうのがうちの疑問です。
1:40:08	長根本でございます。伊井の方は私の方で、派遣となるようなものにTする要求ということでございますが、これを使うところで火災が起こって、それが延焼しないように進もうと。
1:40:22	いうことでハード該当するものではないかと考えているところであります。
1:40:30	発生防止、
1:40:35	委員会として難しい。
1:40:39	規制庁の加藤です。今のご説明ですと、単純に不燃材使うってことは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:48	当地区の影響軽減もあるかもしれないですけど発生防止でも見られるんじゃないかなとちょっと思ったんですけど。
1:40:56	一番そちらについても適合しているっていう理解でよろしいでしょうか。
1:41:02	ないな。
1:41:04	神戸。
1:41:09	京大の堀本でございますが、鳥井野地から、
1:41:14	藤田伊賀島金とマネージャちょっとまたそうですけど、なりうるようなものではないという考えでございます。だから、該当しないということで、
1:41:26	考えております。
1:41:27	以上です。
1:41:29	規制庁の決得今野を考えですと、そもそも八田元になるようなものを貯蔵しないので、
1:41:37	8 整合性の適合性は不要と考えている。
1:41:41	ていうご説明だと理解しましたけれど、合ってますでしょうか。
1:41:47	後程湯本です。その通りでございます。
1:41:53	所長の方等ですか委員のですねその主張をされるようであればですね、これは第 1 項第 4 号のイの、
1:42:04	イについて、適合対象超過じゃないっていう理由のところですね、今言った趣旨のことを記載して、説明していただければと思います。
1:42:16	馬場課長がヤマモトです。本日は小浦谷津投信業務、小倉鬼頭いたします。対象外というふうに説明したいと思います。
1:42:28	作ってください。かもしれないということでは、多分それはそうか。
1:42:43	規制庁の佐藤です。
1:42:47	続きまして、トリウム貯蔵庫と燃料貯蔵棚で違うところについてお伺いしたいと思っております、
1:42:58	また 26 条になるんですけど、とりあえず方向につきましては、使用済み燃料その他高放射性の燃料体。
1:43:06	があるということで、第 26 条の第 2 項以降も、適合性のご説明があるかと思うんですけど、こちらが遠藤通トナーの方にはないというのはどういう考えなんでしょうか。
1:43:23	考え方だけ教えていただければと思います。
1:43:31	真船氏。
1:43:40	城戸大学三澤です。
1:43:43	先ほどもちょっとご説明させていただいたかと思うんですが、鳥海についてはですね、これその周りで作業したりする、ちょっと近接する場合がありますし、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:55	常時線量が高いということで、下げ能力を持たせた名前でおって、やるということで、当然この 26 条の線量に対するものを該当するというふうにしております。
1:44:11	燃料弾の方については、これらの者計ということは当然考えておりませんので、別途それについては考慮しなくてもいいということで該当該当。
1:44:22	当然線量が高い時には、先ほど言いましたように別途保安規定で定めた措置を講ずるということで対応するという上で、
1:44:33	その設備そのものにいるそういうものを要求するのではないと、いうふうに考えているところでございます。それぞれの回答がな仕組み。
1:44:44	考えです。以上です。
1:44:48	プレス発表。
1:44:52	そうかそうか。そうすることで、すいません教育ミサワですちょっと今の中でちょっと話をしたところでございますが、
1:45:05	今ですね、確かに良くしているところもあるかと思ひまして今
1:45:12	今の項目については、
1:45:16	ライツを該当なしというところですね。その説明が、適切ではなかったかなというふうに思うところでございますので、
1:45:29	どうぞ、そうですね
1:45:33	利益技術基準の適合性というところの、適合しない理由というところに、ちょっと先ほど説明したような何か、ちょっと適切な説明も追加すると。
1:45:45	ですから必要ないという形で説明したいと思いますが、そのような対応でよろしいでしょうか。
1:45:54	規制庁の加藤です。承知いたしましたよろしくお願ひいたします。
1:46:03	それから続きまして臨界計算の方になるんですけども。
1:46:08	今回
1:46:11	幾つんと、1 ケースだけで、
1:46:15	計算を行っているわけではなくて、
1:46:18	先ほどご説明ありましたように最終的にもう貯蔵棚を取り払って、ファイル掲示の方で、
1:46:26	並べて計算をしていますというご説明あったかと思うんですけど。
1:46:32	兄弟側としては、
1:46:35	今回蓋パターンで計算されているかと思うんですけど、どちらの評価を正とされるっていうお考えなんでしょうか。
1:46:43	これ二つありましてこういうふうになっているから大丈夫ですっていう説明というふうに説明されるのか、されるつもりっていうことなんですけれど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:55	はい。清田遊佐です。これについて私としてはですねこれ合わせ技で説明するしかないかなというふうに思っております。といいますのは、まず最初にですね時計時に、そのまま入れて計算したということになりますが、
1:47:12	この場合は、枠の中のセンターのところにバーの形状を置いたという形で計算をしております通常そうだと思いますが、ただですね実際形状は左右にある程度ちょっと余裕はありますんでちょっと動きます。
1:47:27	そうするとですね、真ん中に置かずに、ちょっと横に置いた時はどうでどうですかっというのをこれ全部ケース計算しないとですね、できなくなってしまうわけですね。ですので、
1:47:39	やはりバードケージが隣接したということとの合わせ技でですね鳥飼警察の説明をせざるをえないなというふうに思っております。もしセンターを受けたことになったらですね、これ、保安規定か何かで必ずセンターに置くようにしなさいと。
1:47:57	がそういう物理的にセンターしかお金は受けないようにすると、一応いつも固定しなきゃいけないということになりますが、これは非常に適切ではないということですので、
1:48:07	このようなケースで説明させていただくということをお願いしたいと思っております。
1:48:13	主事の方です。すいません、ちょっと教えていただきたいんですけど、確かに燃料要素の時の貯蔵においても、時計値を隣接した評価で説明をもらっているというふうに考えておまして、
1:48:29	そのときと、ここ今回の、何か違うからⅡパターンになったんですか。
1:48:37	はい、えっとですね、前はですね、あのとき説明した時には、隣接させて、さらにですね、あん時だメタンですね。
1:48:48	馬場啓二を、すべて何ていうかな。
1:48:53	姿勢保険を固めておいたときでも、バードケージは臨界にならないということで説明させていただきました。今回はですね、その話はそれとして、
1:49:04	バードケージの先ほど言いました燃料だということをご考慮すれば、ちょっとすいません図面がないんで、うまく言えないんですけど、横方向に全国を詰めた状態で、要するに燃料貯蔵した状態で、一番厳しいような条件。
1:49:23	実際それをもっと厳しくなるんですが、そういうことで計算をしたということですので若干前回とは違います。今回あくまでもバードケージの中での保管を念頭に置いての計算ということになります。
1:49:38	規制庁の加藤です。ごめんなさい。ちょっとやっぱりよくわからなくて、前の評価もガードgageで入れた時の評価のはずなので、ちょっとそこで聞いても多分なきゃわからないので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:52	今今日のですね問題点。
1:49:56	モデル図ってというのはちょっときちんと示して説明してくださいって時に、そのままでもですね、こういうモデルにしたっていう妥当性の方もちょっと補足で説明置いていただければと思いますけど、いかがですか。
1:50:13	はい承知いたしましたすみません図面がなくて説明してちょっと申し訳ございません。
1:50:20	見れるようにします。ただ先ほど申しましたように、念頭に置いたのは、時計時の位置はセンターに固定しませんよということを担保するための計算を追加したということでございます。よろしくお願ひします。
1:50:36	規制庁の三好ですけどそのセンターに固定したってというのはその、
1:50:41	バードケージ内の内部ボックスをセンターに置いたということなのか、その他の中で、時計Gの並んでるバル刑事の何かセンターを合わせたのか。
1:50:54	ちょっとその辺の意味がよく理解できてないんですけど、そこは説明していただけますか。
1:51:00	はい。説明不足で共同ミサワ説明即申し訳ございません。今は基本的にはですね掲示全部同じ感覚で置くようにしております。ですので、バードケージの、
1:51:13	ペーパーがすみません失礼しました、燃料からの板野相場奥場所があればそのセンターということです。バブ形の中に入っている燃料はこれを返すことできませんので。うん。はい。
1:51:31	ちょっと理解が違つかもしれませんが、いわゆるバードケージを棚に並べた時に起きる配置としては、
1:51:42	横方向には先ほど申し上げましたけど、その一つの棚には一つのバードケージと、それは何か縦に、
1:51:51	重なってると。
1:51:53	いうことで、
1:51:54	臨界計算上はそういうかなの。
1:51:59	青に固定するバードケージの固定の仕方によって、
1:52:04	いわゆるバードケージが直接隣接する言葉の場合よりも間隔が広まると。
1:52:10	思うんですけども、それを例えば、
1:52:13	計算上の裕度として、
1:52:15	その棚は、
1:52:19	考慮せずに、野毛中を並べると。
1:52:22	いうことは臨界計算上の下のモデルとしては安全側になってると思うんですけども、それ以外に、
1:52:32	その実際の配置を考えると、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:36	中心からずれる場合もあるので、もう1 ケース計算をしてみると、そういうことなんでしょうか。
1:52:44	まず、
1:52:48	横方向の空気ということですね、その位置を固定せずにやる時の考慮するためにはですねやはり時計隣接させないのが一番厳しい条件だろうと。
1:53:01	ということで一番厳しい条件をつけたのが、2 番目ですすいませんちょっと図面がなくて説明をしなので、すいません次回までに、主設備をいたします。
1:53:12	わかりましたですから、ちょっと今、これに関連した回答の中で前は一段1 列でなくて、ある程度まとまった。
1:53:23	次、立方体というかですね。
1:53:26	方向でのモデルを使ったというお話もあったんですけど、そうすると今回この今回の説明の中で先ほどちょっと私が申し上げた一覧で、
1:53:39	評価をしてるっていうのは、前回とは異なる計算モデルを使っていると。
1:53:44	そういう理解でよろしいでしょうか。
1:53:46	はい。その通りです。ただ実際には、前回の計算にまとめて緒立方体くらいになったのは当然経緯がありますので、そっちがただ、厳しい条件です。ですから、公開の方が、前回よりもゆるい条件だというふうに考えております。
1:54:04	はい、わかりました。ちょっと、前か飯野。
1:54:08	モデルも一応ちょっと参考にどういうふうにしたかっていう、古藤もありますけど少なくとも今回の考え方について実際の配置とですね、そのモデル。
1:54:21	を説明していただいて、どこにそういう誘導を持たせた計算になってるか、どこまでの条件になってるかっていうことで、どういう条件で計算をしてるかっていうことを明確にした。
1:54:33	ご説明をいただければと思います。
1:54:36	はい。京都大学ミサワ承知いたしました。ちょっと追加させていただきますと、前はですね、これバードケージの臨界計算ということですので、バードケージを取り扱うときに、床面に全部バーン掲示を出して、取り扱ったりするときにどうなるかということで、
1:54:54	一番ワーストケースを考えたところでございます。今回はですねバグ掲示ではなくて燃料だなということですので、燃料棚に置いたということを想定といいますかその上で、
1:55:06	厳しい条件を考えたっていうところでございますので、ちょっと考え方は前回とは若干違うかなというふうには思っているところでございます。いずれそれはちょっと次回説明させていただきたいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:19	わかりました前は前回なんですけど今回の説明の中で整合性がとれてる説明をしていただければと思います。
1:55:31	規制との反応です。
1:55:33	続きましてとなりますけれど、破損した燃料の収納についても説明があったかと思うんですけど、こちらにつきましても具体的な収納方法についてご説明いただけますでしょうか。
1:55:46	意図としましては貯蔵容量があるかと思えますけれども、破産年齢をどのように収納するかによってそちらの考え方も若干違うと思えますので、余裕があるかと思うんですけど、具体的な、
1:56:00	他についてご説明いただければと思います。
1:56:04	はい。筐体ミサワです。実際今までの発想したことがないのでどういうふうにするかっていうのなんですけど、今のところ考えておりますのは、当然これ何らかの形で密封して、
1:56:17	それでバード系人を課するという事しかないかなというふうに思っているところでございます。鳥井部の方から言いますと、これ
1:56:29	ケースがたくさんあるんですが、それぞれのところのケースのところリンクしたポリウムを入れるということです。それからケースイトウ答えの原則運用についてもですね同様に、
1:56:46	密封した状態で、パッケージに出ると、いうことを考えているところでございます。ちょっと想定外日報がないかなというふうに思っているところでございます。
1:56:56	規制庁の加藤遊佐の密封ということなんですけれども、破損した燃料につきましては、健全な燃料と分けて保管するっていうイメージでしょうかそれとも同じところをちょっとでしょうか。
1:57:09	はい。教材ミサワです。まずとりあえずの場合はですねこれ同じボックスの中のどれかの、住まわれは細管と言うてますが、細管のところ、
1:57:24	そうした燃料を入れるということになると思います。それから、協議は、燃料化の方はこれ実は余裕がございますので、
1:57:34	今のところ、破損したら破損専用のバードケージを準備すると、それでも今のところ北海道の根本江藤保管できますんで、すいません。
1:57:47	他できるできない、先ほどの数字の表を作るようにご審議いただきましたので、そのところで改めてご説明ということになるかと思えますが、よろしく申し上げます。
1:57:59	規制庁のカトウですありがとうございます。
1:58:06	それから、
1:58:10	燃料つどうだなど、トリウムちょっとこうを比べたときの話なんですけれど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:17	こちらにつきまして同じ初動設備ということである一方で、設計条件となっているかと思うんですけども、これは今までの話の中でご説明ありましたように、
1:58:31	中に入っている鳥山線量が高いので、
1:58:35	それについて遮へいしないといけないとか、
1:58:39	線量を低く抑えるために担保しないといけない値があるのとか、中に入れるものの違いに由来する。
1:58:49	いう理解でよろしいでしょうか。
1:58:55	じゃ、
1:58:57	共同ミサワです。はい。今ご質疑の通り、若干ちょっと全部の項目もちょっと違うところがございますが、先ほどご説明しました通り、若干
1:59:09	貯蔵等、1 系統よりもいわゆる貯層という報告する話と、ボックスを入れるただという話ですので若干の条件違っているかと思いますが、はい。
1:59:24	我々としてはこれで十分だろうというふうに考えておるんですよ。筒井。
1:59:34	彦坂藤ですありがとうございます。そうです。それを置く場所としてやっています。
1:59:43	またバードケージについてなんですけれど、お話たびたび出てきております、内部ボックスなんですけれど、こちらってどのように固定してるんでしょうか。フットワークがありまして、そ。
1:59:56	大分憶測あるかと思うんですけど。
1:59:59	その関係性を教えていただければと思います外枠から内部ボックスをどのように持ってきてるか、規制庁の加藤です。多分ですねちょっとあの、今本当に言われても多分イメージ湧かないと思ひまして、
2:00:13	うちとしてはちょっと外部ボックスがどういうふうな形でバードケージの外枠と引っ付いているのかっていうのを確認したいと。それと、
2:00:23	今回の資料に入れるのかそれとも、次回のヒアリング資料、審査会運用等の仕様とは分けてですね。
2:00:33	ちょっとその工場っていうのはどのような形で続いているかっていうのを教えていただきたいと思ってるんですけどいかがですか。
2:00:41	はい。教材のミサワです。案の図面がちょっと適切ではなくてちょっと申し訳ございません。これむしろ写真でも撮っていただけたら、すぐご理解いただけると思いますので、それで説明するようにいたします。
2:00:56	はい。すいません。規制庁の駒井ですがちょっと耐震のところ、金井先生から資料 1 のですね、10、
2:01:08	資料 1 だと 16 ページ、これ、資料 2 の方も、
2:01:12	同一なので、ちょっと資料 1 の方で代表で話させていただきたいんですけども技術基準との適合性について、第 1 項についてっていうところで、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:23	これ耐震Cクラスですけども、
2:01:26	そのですね建築設備耐震設計施工指針 2002、2014 年度版の許容力って書いてあるんですけども、すいません
2:01:36	ここ、今回ですね、このターナーSS400 っていう材質を使うと、うんというふうに書いてありますので、
2:01:44	ここで建築せず特定の
2:01:47	我々としてはですね、ぶっちゃけて言うとJR空 4601 のですね 1984 とかの許容力とか書いていただくとですね非常に審査書が書きやすくてですね、嬉しいんですか。
2:02:01	どうしてここ、そうしていただけると、この企画にどうしても思い入れがあってっていうんだったら別なんですけれどその辺いかがでしょう。
2:02:09	共用の考え方。ありがとうございます。
2:02:13	これ 1 点ですね、場面はですねやっぱアンカーボルト、アンカーの埋め込み深さとかですねその許容応力っていうのが、この研修設備の指針に詳しく書いてあんまり書いてありまして。
2:02:25	当社ここは成長さんからもご指導があって、交流はしたんですけど、ただこの中にはですねSS400 の教授もあつたりですね。
2:02:36	本来の研修昔からの構造として例えば建築学会の交通構造設計指針とかですね、セルを使ったんですけど、もうこれ、この一つで今のアンカーとかですね、ページなんかのSS400 の目標値なんかもいっぱいありますので、
2:02:52	今回はこれ一本化しちゃったんですけど、それまではあんたが結構こういうCクラスの設備を結構やろう、代表でやったもんですからその時にはこの資金が非常に徐々にいろんな県、アンカーの種類によって目標値が出てますので、
2:03:07	それを使ったんですけど、面白い町字山上まで 10 億でっていう話をですね、特にCクラスレベルの話では、もう使ってこなかったんですけど。
2:03:19	経緯としては毎年、アンカーのこういうスクリーンがあったときに、何かよりどころは僕は欲しいということでその時に使ったらこれを表に出して、
2:03:30	リファーするということになって、それはそのまま流れて今回来たんですけど、この中に繰り返しますけど、単価だけじゃなくて、SSの給与費なんかも出てますのでそれをリファーしたと。これ特に
2:03:44	特別だろう、そういう講座のところは別に建築学会の注がございませんで、あまりたくさんありはしなくてもこれだけでいいのかなっていうので、変えたという、あまり大きな意味はございません。以上です。
2:03:57	はい、わかりましたあのえっとですねちよっとうちの方も今おっしゃった、何とか企画って、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:05	要するにエンドース平たく言うとエンドースしてないんですよ、エンドースしない規格を書かれると、じゃあ、企画は妥当性はとか、ちょっと面倒くさい話になっちゃって。
2:04:16	特殊な材料を使ってるわけでもないのに何かそのの、
2:04:20	企画の書き方で、いろいろ議論が内部で起こっても、あれだなんていうそういう観点です。平山です。それは非常に理解はできます。ちょっと契約。
2:04:31	どこまでか、今我々はここにはしてるんな、中身がですね、バックアップできるかちょっとそれ調べてみて、そちら当然そちらの方が、
2:04:42	でも同じような値をですね決められていましたらそちらを使うこともありえますので、ちょっと調べさせてください。はい、わかりましたよりこ。
2:04:52	お願いいたしますそれとですね、ちょっと今の話とちょうど絡んで資料1のですね、右下10ページちょっと見ていただきたいんですけども。
2:05:02	ここに使用前事業者検査の項目ってのがありまして、検査項目の中に、材料だとか寸法だったらあんたらかんちゃらと書いてあるんですけども、結局規制庁はこういったところを見るわけですね材料はどういうの使ってて、
2:05:17	寸法検査はどういうところを見るんだってそういうところを確認したわけなんですけども、ちょっと内部でちょっと議論があったのがアンカーボルトの埋め込み深さって書いてあるんですけども。
2:05:27	埋め込み深さまでや、見るのはちょっと、規制庁戸川としてはやり過ぎなんじゃないかと。
2:05:34	せめてアンカーボルトで固定されてることぐらいなんじゃないかと、そんなような議論がちょっとありまして、このちょっと書き過ぎなんじゃないかっていうかありますんで、要するにこの表では、例えば材料はSS400でやったりするし、
2:05:49	アンカーボルトはちゃんと打ってあるってことで確認できれば我々としてはいいので、そういう観点もあります。ちょっとご参考までにちょっとこの記載は、もうちょっとなかなかもうちょっと、
2:06:03	簡単な内容はちょっとご検討いただけないでしょうか。麻生さん、おはようございます。これ間違ったわけなんですけど何か当然検討も引っ張られるということで、それでそういう意味でも落ちるわけなんですけど。
2:06:20	そうずっとバンカーのことで引き受け数っていうのはもうそれぞれ耐震上の上ですね応力との比較をやるわけですから、その元になるのは赤塚佐々、鳥飼金本の形とかですね、そういうものが、
2:06:33	ここを拘束しないと、当然それを不イトウ当然要求すると、規制庁の木場ですそこはですね、全部わかった上で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:47	ちょっといるちょっと申し訳ないにくいところがあるんですけどもこれって耐震Cクラス。
2:06:53	今の研究ろうみみたいなこれ、いわゆるいわゆるリスクの低い施設の、しかも耐震Cクラス、Bクラスもそうですけれども基本的に計算書はもう、
2:07:06	店舗求めないと、それから使用についてももう割と簡単なところでまとめると、というような研究炉に、
2:07:16	ついてはですけども、そういったような、全体の審査の流れはそうなって、委員会決定もしてるんで、そういう意味で以前確かに見込み笠田とかいう耐震性に直接的に影響するような数値を見るべきだっていう、
2:07:31	話があったかもしれませんが、ちょっと今はですね、そそれは緩くしようと。重要なところをちゃんと審査して、これCクラスのところの耐震のところとかを割と寒冷化しようと。
2:07:46	はい。今そういう流れでございます。そういったこともあってですね、ちょっと先ほどの埋め込み深さまではきつかなっていうそういう話に繋がったというふうに理解ください。
2:07:58	はい。どうぞ、赤間でございます。我々としてはCCのPMSもですね。ただ、この今野自身の機能を、機能を確認するためにはもうこれ、
2:08:08	とりあえずの他でもそうですけどもアンカーだけなんですよね。
2:08:12	段階で一番来たんは、その引き抜き果樹っていうことなんで、それは、
2:08:18	他の事は、お願いしてもですね事業者としてはこれは担保できないと、本来の回収機能が出ないと、いや、私はそう思ったので今まで妄想してきましたし、特にそういう、確かにそのCクラスについては非常にプレザー触れてないんですけど。
2:08:34	簡便にですね、なるべく国家ものとかないといえますかそうそういうこともしなくてもいいという話も存じ上げてございますけども、
2:08:45	いやあ、この今の鳥居村もそうですけども、ただもそうですけど、もっと安価にそこで、そのあれが決まってしまうので、それぞれの辺だけやるという手も当然ないことはないんですけども、ちょっとそれを、
2:09:02	抜くっていう私非常に、事業者としても、別に僕はやぶさかじゃないんですけど、やっぱりその安全を確認しようとするとやっぱりそこが非常に大事だそうです。
2:09:14	思うんですけども、そういう施設がなかったら、そういう、その一番大事なところでも簡便にしようということで、はい、はい、岡部先生今釜谷先生の目が実はですね実はぶっちゃけ言うと私も同じなんです。
2:09:34	なんですけれど、当間。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:37	規制庁な私やカマエ先生みたいに考える人はちょっとスペア実は少数派で、それで私は少数派側なんですけれどもいずれにしろですね、今日はちょっとそういう花Cをですね。
2:09:51	兄弟さん側にもちょっと十時過ぎましたので、考えていただいてちょっと次回また議論ということでさせていただければなと思いますんで、先ほど言った話はちょっとぜひちょっとご検討対前向き引退対応をお願いします。
2:10:07	後から考えます。ありがとうございます。間瀬富井高谷けど、この前ちょうど施設管理方針の中性化深さ云々の話よりはやっぱりこちら私大事だと思いますけど、これところかもしれませんけども、いやいや私も尚早ながらなんではいい。
2:10:25	了解しました。駒井です。
2:10:28	すみません衛藤熊取のヨコヤマなんですけども、1点だけよろしいでしょうか。はい。WGは既存のものを使うということで確認したんですね。
2:10:42	その使用する前にですね、内部ボックスの健全性とかっていう意味で、例えば蓋を開けて内部を点検するとかというそういうことは実施されるのでしょうか。
2:11:01	東京大学の宗です。
2:11:03	皆さん、県のですねこれ健全性については、当然提示県の中でも確認にありますし、当然これ中を開けて中を見ると、
2:11:19	ということだけの検査を行っておりますので、特に今回の業者検査の項目ではないかと思いますが、定期的に行っていることであることは間違いないということでございます。
2:11:35	以上です。この鳥居横山です。わかりました。そうしましたら部内点検ですかね。村井点検で定期的に行われてるもので担保するということですね。了解しました。
2:11:49	本当トリウムの方についても、細管について、確か年に1回確認されてない鉄筋やっておられると思いますので、それで点検さ、担保されるという理解でよろしいですかね。
2:12:04	土谷委員。
2:12:12	すみません。ちょっと吉井の書類も、ちょっと確認させてください。申し訳ないです。はい、わかりました。はい。よろしく申し上げます。
2:12:22	ペーパーのカトウです。お時間12時過ぎてしまう。言いましたのであと簡単に。
2:12:30	確認させていただければと思いますけれど、今回の燃料都合だのはあるかと思うんですけど、現在あるものと更新後のものっていうのは数項は全く異なる。
2:12:41	という理解でよろしいですか。高さとか含めてですけど、ユニット数も少なくなるということで、ちょっと都合は若干変わります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:53	お願いします。青木辻岡にちょっと聞こえなかったんですけど少し大きくなるっていうことですか。そうですね。あそこは若干ですが、兄弟ヤマモトですけども大きくなる。
2:13:07	パソコンも少し横方向も少し大きくなって、全体的に少し大きくなるっていう理解でいいんですか。そうそう。ほとんど変わらないです少し大きくなっております。
2:13:25	ただ、1個1個、
2:13:29	黒田をしてる。
2:13:30	すいません。京田ヤマモトですけども段数は、列数は減っておりますが、一戸当たりの寸法課長です。
2:13:40	そこにつきましても比較表みたいなのをいただくことができますでしょうか。
2:13:45	次回以降なんですけれど、必要はできます。
2:13:51	よろしくお願いいたします。
2:13:56	儘田菱田。
2:13:59	規制庁側からは以上となりますけれども、今日第一課から何かございますでしょうか。
2:14:10	はい、特にございません。すいません。昨日メールで質問いただきましたが、このデッドラインということで、申請の承認です。
2:14:22	4月末ということらせていただいております。
2:14:30	卑怯希望日については承知はいたしましたので、はい。
2:14:36	他にございますでしょうか。
2:14:43	よろしいでしょうか。
2:14:46	規制庁側からもよろしいでしょうか。
2:14:50	よろしければこれで本日のヒアリング終了とさせていただきますと思います。ありがとうございます。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。